



株主通信 令和7年5月期 第2四半期(中間期)

株主の皆様へ

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年はファーマライズホールディングス設立40周年という節目の年でした。ご支援いただきました株主の皆様へ心よりお礼を申し上げます。

さて、当中間連結会計期間(令和6年6月1日から令和6年11月30日)は、前期に当社グループに加わったGOOD AIDグループ及び新規出店により、売上高は増加しましたが、調剤報酬・薬価改定の影響等により、親会社株主に帰属する中間純利益は赤字となりました。

私たちの事業を取り巻く医療・医薬の外部環境は、近年厳しさを増してきております。この環境の変化に対応していくためには、私たち自身が内部から変化していかなければいけないと考えております。

具体的には、これまで取り組み、実施してきたことについて、これまで通り単に継続するというのではなく、どのようにしたらサービスの質を上げていけるか、業務の効率化ができるのかということについて、工夫していかなければいけないと考えております。

今後当社グループがさらに成長して、競争力を高めることができるようにするために、当第3四半期以降は足腰を強く、筋肉質の組織体制を作り上げていくステップと位置付けて、次の10年という新しいステージに向かって飛躍できるような準備をしていきたいと考えております。

引き続きご愛顧ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

令和7年5月期中間期の業績について

当中間連結会計期間(令和6年6月1日から令和6年11月30日)における業績は、売上高30,544百万円(前年同期比13.3%増)、営業利益100百万円(前年同期比85.8%減)、経常利益29百万円(前年同期比95.8%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は113百万円の損失(前年同期は273百万円の利益)となりました。

売上高においては、調剤薬局事業における調剤報酬・薬価改定の影響があったものの、主にM&Aによる店舗数拡大にともなう調剤売上高の増加、並びに物販事業が好調に推移したことにより増収となりました。



代表取締役社長 秋山 昌之

利益面においては、調剤薬局事業における調剤報酬・薬価改定の影響、仕入環境の変動にともなう原価の上昇、給与水準の引き上げによる人件費の上昇及び連結のれん償却費の増加等により、営業利益及び経常利益は減益、親会社株主に帰属する中間純利益は損失となりました。なお、セグメントごとの業績については、裏表紙に記載をしております。

当社グループは令和3年12月24日に当連結会計年度が最終年度となる「中期経営計画LSG(Leading to Sustainable Growth) 2024」を公表し、株主価値のさらなる向上を目指し、競争力を強化し成長していくため、①投資家に選ばれる会社になるための取り組み強化、②調剤事業を核とした事業展開による収益獲得強化、③経営基盤のさらなる強化による収益構造の改善を推進しております。

設立40周年を迎えて

当社は昭和59年6月、大野利美知(現取締役会長)が東京都豊島区にて設立し、昨年の令和6年に40周年を迎えました。

昭和62年2月、東京都文京区湯島に本店を開局し調剤薬局の営業を開始して以来、積極的なM&A及び新規出店を行い、令和6年11月末現在、当社グループで運営する店舗が349店舗までになりました。

今後も社是である「パーフェクト(完璧)」のもと、多様な従業員が活躍し、成長し続けられる企業を目指して参ります。

また、この設立40周年を記念した各種イベントを行いました。



人的資本投資としての「知」への取り組み ~社内学術大会の開催~



当社では設立間もない頃から、高い水準の薬物療法の提供を行うことを目的とし、従業員や外部の医療関係者の研鑽の場として、昭和63年10月から「湯島勉強会」を定期的で開催してきました。

この勉強会をスケールアップして、平成10年1月に「学術大会」と命名して以来、今回で11回目を数えます。

設立40周年の節目となった今回は、「地域と生きる～進化と信頼～」をテーマとして、令和6年11月24日(日)に品川プリンスホテル・アネックスタワー(東京都港区)にて開催し、社内外の関係者585名が参加しました。

外部専門家による特別講演等を行い、現場で働く薬剤師等を中心に激変する医療環境や最新の薬物療法等に関する情報を共有しました。また、現場で働く薬剤師やMCS(メディカルケアスタッフ:薬局勤務の非薬剤師従業員の呼称)による研究発表だけでなく、コーポレート部門も業務のDX化、効率化及びコンプライアンス等について、現在の課題と今後の取り組みについて口頭またはポスターで成果を発表し、全社として「知」のレベルアップを行いました。

ステークホルダーの皆様への「感謝」として ~40周年記念祝賀会の開催~

当社がここまで成長できたのは、株主の皆様、患者様、医療機関、取引先、従業員等の様々なステークホルダーの方々の支えがあったおかげです。お世話になった方々の全員をお招きすることはできませんでしたが、令和6年10月11日に40周年記念祝賀会を開催し、感謝の気持ちをお伝えいたしました。



開局店舗のご案内

開局 **3** 店舗
(連絡ベース)

令和7年5月期上半期(令和6年6月1日~11月30日)は、下記の通り調剤薬局3店舗を開局いたしました。

調剤薬局店舗

- 7月 瑞穂南山店(愛知県名古屋)
 - 8月 光洋店(北海道苫小牧市)
 - 9月 ひかり調剤薬局(和歌山県新宮市)
- ※取得



光洋店



瑞穂南山店

なぎさグループの調剤薬局事業を新たに取得

調剤薬局54店舗			
北海道	20店舗	岐阜県	1店舗
青森県	2店舗	愛知県	1店舗
埼玉県	1店舗	滋賀県	9店舗
新潟県	12店舗	京都府	2店舗
長野県	4店舗	宮崎県	2店舗

(令和6年9月24日現在)

令和3年12月24日に「中期経営計画 LSG (Leading to Sustainable Growth) 2024 ~成長を目指した経営基盤の構築」を公表し、定性目標のひとつとして「積極的なM&Aの推進」を掲げました。

これに基づき、令和6年1月末にGOOD AIDグループを取得いたしました。さらなる事業拡大のため、令和6年9月に更生手続中である「なぎさグループ」(寛一商店株式会社ほか8社及びその関連会社1社)と事業譲渡契約を締結し、更生会社のスポンサー企業として令和6年12月に調剤薬局54店舗を譲り受け、新設した子会社Next PH株式会社にて運営を開始しました。

スポンサーには複数の企業が手を上げましたが、単に金銭の支援条件のみではなく、なぎさグループの安定した事業継続性も重要視され、当社がスポンサー企業として選ばれました。

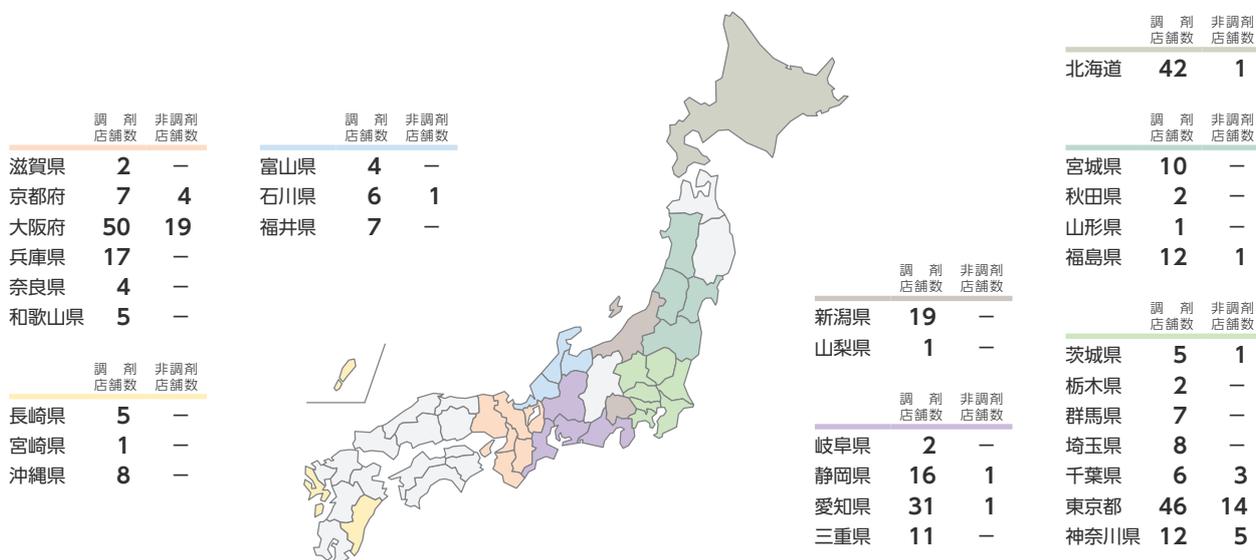
当社にとって、店舗が重なる地域も多く、事業拡大のみだけでなく、ドミナント強化等の事業の増強や発展といったシナジー効果も見込んでおります。

グループ店舗数の状況 (令和6年11月末時点)

事業会社	住 所	事業内容	調剤店舗数	非調剤店舗数
ファーマライズ株式会社	東京都中野区	調剤薬局事業	224	51
株式会社ケミスト	長崎県諫早市		5	—
株式会社ヘルシーワーク	大阪府大阪市		37	—
北海道ファーマライズ株式会社	北海道札幌市		41	—
有限会社ミット	新潟県新発田市		4	—
GOOD AID株式会社	愛知県名古屋市		31	—
まちほけ株式会社	愛知県名古屋市		6	—
有限会社ひかり調剤薬局	和歌山県新宮市		1	—
株式会社寿データバンク	栃木県足利市	医学資料の保管・管理	—	—
株式会社ミュートス	大阪府大阪市	製薬企業向け システムインテグレーション事業	—	—
株式会社レイケアセンター	大阪府大阪市	人材派遣事業	—	—
株式会社メディカルフロント	東京都新宿区	医療関連ITソリューション事業	—	—
株式会社ウィーク	東京都文京区	有料職業紹介事業	—	—

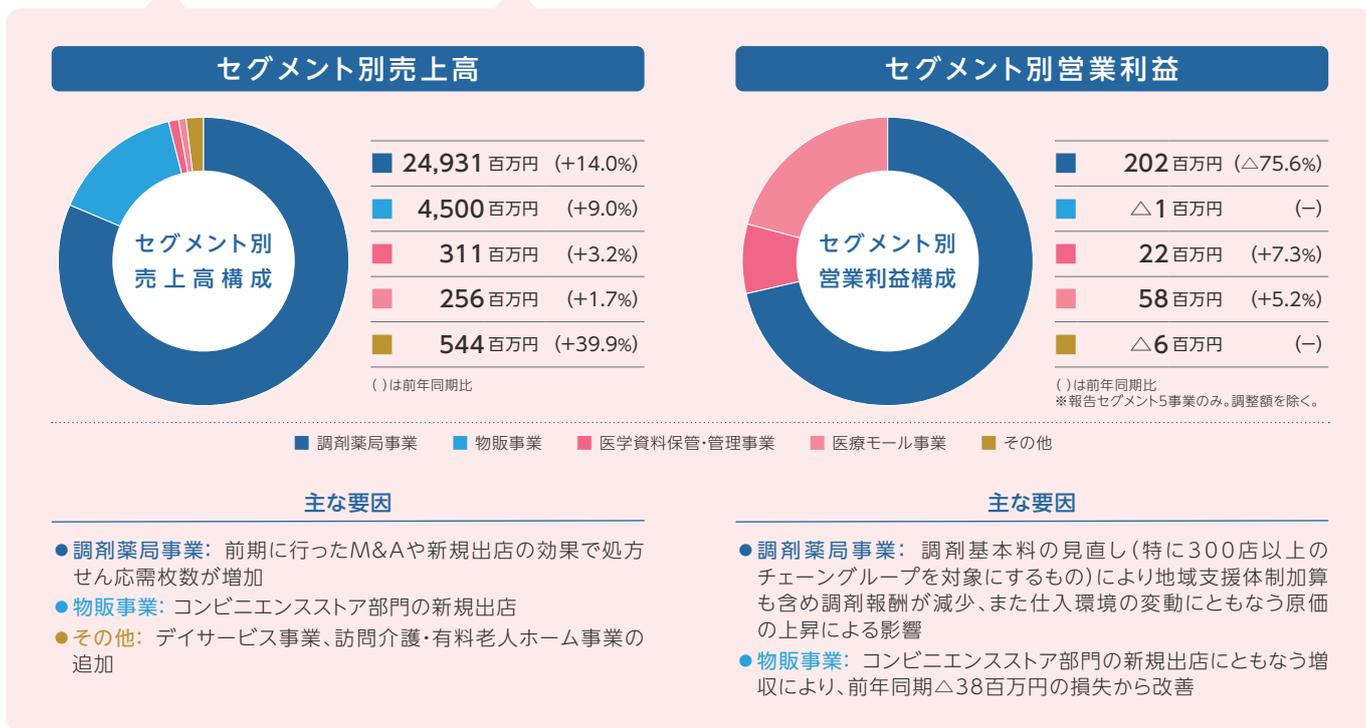
合計 **400**店舗 **349** **51**

都道府県別出店状況 (令和6年11月末時点)





売上高 30,544 百万円	営業利益 100 百万円	経常利益 29 百万円	親会社株主に帰属する中間純利益 △113 百万円
--------------------------	------------------------	-----------------------	------------------------------------



株主優待制度のご案内

株主様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、長期的に当社株式を保有していただくこと、並びに当社グループの事業に対するご理解をより深めていただくことを目的として、株主優待を行っています。

令和6年11月期末基準(令和7年5月期)株主優待品

対象株主	令和6年11月30日時点で、当社株式を1単元(100株)以上、1年以上保有されている株主様
優待の内容	①～③の中からおひとつ選択 ①薬用ハミガキ粉「デンタルポリスDX」2本 ②うるおい保湿液「Pharmal」ポンプタイプ150ml・1本 ③当社商品券2,500円分(500円券×5枚)
贈呈時期	令和7年3月下旬～6月初旬ごろ(予定)



株主メモ

事業年度	6月1日～翌年5月31日
定時株主総会	8月
基準日	5月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部(郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話:0120-232-711(通話料無料)

公告掲載方法

電子公告の方法によります。ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

公告掲載URL

<https://www.pharmarise.com/>

証券コード

2796(東証スタンダード)



ファーマライズホールディングス株式会社

〒164-0011 東京都中野区中央1-38-1 住友中野坂上ビル
 TEL 03-3362-7130 FAX 03-3362-7190
<https://www.pharmarise.com/>